

第141回 番組審議会議事録

株式会社エフエムしみず

日 時 令和2年1月16日（木） 午前11時30分～

場 所 なすび総本店

出席委員 角替弘志委員長、望月紀久朗委員、伊藤公一委員、

欠席委員 水野仁志委員、望月一竹委員、増田篤宏委員

エフエムしみず出席者 釜下賢一郎、 佐野勝美

進 行

1. 開 会

2. 今回の審議内容

エフエムしみずより、第3四半期までの放送活動内容を説明した。

その後、新年度（2020年4月）からの活動計画について説明を行ない各委員からご意見を伺った。

2019年の主な活動内容（報告）

① 防災対策

2019年は大型台風等、全国的に自然災害が多発し、地域防災意識が高まり、FMラジオの重要性が改めて見直された。4月は県域放送の静岡放送と静岡県内FMラジオ12局と防災協定を結んだ。

また、中部電力と静岡県内エフエムラジオ12局との間で「大規模停電時における情報発信に関する協定書」締結や、日本コミュニティー放送協会東海地区協議会29社と災害時におけるラジオ局の相互協力について「東海地区防災ネットワーク協定書」を締結する等、非常災害時の対処を強化した。

② 地域活性化としては、「清水港開港120周年企画」を実施した。

「Next Stage へ!!Dream of Shimizu Port 育もう!!小さな夢、叶えよう大きな夢!!」は、年間を通じて清水区内の公立、私立中学校19校の内15校が参加し、授業の一貫

として、港の未来、将来性、可能性について、70秒の長尺コラボCMを制作し2020年3月まで放送をする。7月13日の清水港開港祭には6時間の特番「海の過去、現在、未来」を実施した。

また、マリンターミナル1階では「みんなでつくろう夢の水族館」の展示を行い、大変好評で展示期間を延期した。

本年度は清水港に関するイベントが相次ぎ、12月1日は「ちきゅう一般公開」特番を実施した。地球深部探査船「ちきゅう」の就航以来の探査成果やスーパーサイエンスハイスクールの高校生の研究成果を発表する等、海の未来を紹介する番組を放送した。

2020年の活動計画（案）

- ① 2020年の本年は、オリンピックの年でもあり、Jリーグの試合日程も早まるため、清水エスパルスの開幕戦は2月23日（日）となった。今年もホームゲーム全17試合のラジオ中継を実施する。
- ② エフエムしみずのホームページのリニューアルし、インターネット関係の整備を行う。SNS等の機能性のアップや、コンテンツの充実を図っていく予定。
- ③ 従来の番組の内容を見直しスクラップ&ビルドを図る。中部横断自動車道の開通もあり、番組に取り上げていく。
- ④ 再来年のエフエムしみず開局25周年の企画も進めていく。

以上の活動報告をし、審議に入った。

角替委員長

審議挨拶。それでは皆さんからご意見を伺います。

それでは活動報告の内容について各委員より今後の活動内容についてご意見を伺いたいと思います。

角替委員長

昨年は、自然災害が多く発生し、国全体に防災意識が高まり、エフエムラジオが災害時に役立つことが改めて認識されました。

今後もラジオを通じて、リスナーに防災意識が高まっていくようにお願いします。

望月紀久朗委員

2020年もエスパルスのホームゲーム全試合を実況中継するとのことですが、エスパルスも昨年昨年はJ1残留となり、年明けでは静岡県は高校サッカーで男女共全国優勝を果たした。サッカー王国の中で、エスパルスの活躍を期待したい。

伊藤委員

特にコメントはありませんが、今年も良い放送を期待します。

角替委員長

皆さんご意見ありがとうございました。引続き、良い放送を期待します。

その他連絡事項

4. その他連絡事項

① 2020年Jリーグホームゲーム実況中継スケジュールについて。

② 次回番組審議会日程

2020年3月11日（水）午後1時30分～か、2020年3月18日（水）
午後1時30分～の、どちらかにする。追って連絡する。

場所；清水マリントーミナルビル2階会議室

5. 閉 会

以上